

いちねんせいの みなさん、げんきですか？

どんな おてつだいが できるように なったかな？ あたらしい おてつだいにも ちょうせんしてね。 こんしゅうも げんきに すごしてね！

**まいにちしよう** (ひきつづき、がんばってね。)

- ・ほんをよもう。(1にち、10ぷんいじょう)  
おうちのひとに、よんでもらってもいいよ！

**おべんきょうのまえに** (ひきつづき、がんばってね。)

- ①しよしゃたいそうを しよう。(しよしゃのほん2~3ぺえじ)  
1つずつの うごきを ていねいに。

- ②おくちのたいそう(あいうべたいそう)

**毎日 やろう!** **あいうべ体操** (図4) お口のリラックスには あいうべ体操が効果的！

①「あー」と口を大きく開く  あ	②「いー」と口を大きく横に開く  い	③「うー」と口を強く前に突き出す  う	④「べー」と舌を突き出して下に伸ばす  べ
---	---	---	--

①~④を1セットとし、1日30セットを目安に続けてみて下さい。  
声は出しても出さなくても良いです。なるべく大きく口を動かしましょう！  
(大きく開けると顎が痛い人は、「いー」「うー」体操のみでも効果はあります。)

くちや したを おもいっきり うごかそう。

- ③ただしいしせい(こくごのほん15ぺえじ)  
(しよしゃのほん4~5ぺえじ)

- ④ただしいえんぴつのもちかた(こくごのほん14ぺえじ)  
(しよしゃのほん6~7ぺえじ)

※ちゃんとできているか、おうちのひとにもみてもらいましょう。

## 5がつ18にち～24にち

### <こくごか>

- ・こくごのほんを よもう。

おんどくかあどを よくみて、「あさの おひさま」と「あいうえおであそぼう」を  
こえに だしてよみましょう。

- ・ひらがなを かこう。(ひらがなぷりんと5まい「し」「つ」「く」「へ」「て」)

※かならず おうちの ひとと しましょう。

- ①【しの ぷりんとをするまえに】の ぷりんとを しましょう。

かきかたを となえながら5かい、ぽいんとを よみながらながら5かい、  
すくなくとも 10かいは、なぞりましょう。

- ②「し」の かきかたを となえながら 「し」の ひらがなぷりんとの おおきな しを  
えんぴつの うしろがわで 3かい なぞりましょう。

(えんぴつを もって ゆびのうごかしかたを れんしゅうします。)

- ③「し」の れんしゅうを しましょう。(おもてだけを書きます。)

※かきかたを となえながら、ぽいんとに きを つけて かきましょう。

- ・あかい せんを なぞって かきましょう。(2つ)
- ・うすい せんを なぞってかきましょう。(2つ)
- ・じぶんで 「し」を かきましょう。(4つ)
- ・「し」の つくことばを かきましょう。
- ・「し」の つくことばを よみましょう。
- ・「こえに だして よみましょう」のところが よみましょう。
- ・えを なぞって、いろを ぬりましょう。

ほかのじも  
これと おなじように  
すすめましょう。

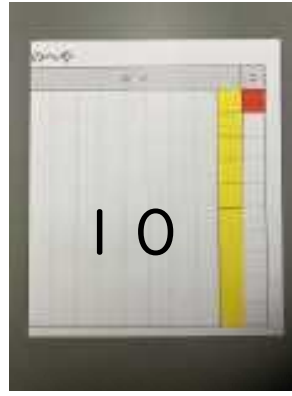
### <さんすうか>

- ・10までのかず(さんすうのほん12～15ぺえじ)

12～13ぺえじ

- ・えの なかの いろいろな ものを なかまにわけて、せんで かこみましょう。
  - ・それぞれが いくつあるか えを ゆびで おさえながら かぞえましょう。
  - ・それぞれの かずを タイルで おいてみましょう。(たいるは、たてにならべます。)
- (5のたいるを つかいましょう。  
5のたいるのうえに 1のたいるを つみかさねます。)





#### 14ぺえじ

- ・うえの えと おなじかずだけ まるを あかく ぬりましょう。
- ・おてほんを よくみて、6～10の すうじを なぞったり かいたり しましょう。
- ・したの ペんぎんの かずを しゃしんの ように かくしながら かぞえましょう。

#### 15ぺえじ

- ・うえの えのかずを かぞえて、すうじを □に かきましょう。

・なかまづくりとかず⑥～⑩ (さんすうぷりんと)

・すうじぷりんと6～10

### <せいかつか>

・おてつだいを しよう。

じぶんのしごとを きめて、まいにちやろう。

たとえば…くつならべ、つくえふき、おはしならべ、おさらならべ、

たべたあとの かたづけ、ごみすて、せんたくものたたみ、おふろそうじ など  
おうちのひとと いっしょに おうちのしごとを してみよう。

※おてつだいがんばりかあどに、かきましょう。(おずかしいときは、おうちのひとに かい  
てもらいましょう。)おうちのひとから さいんを もらいましょう。

できることを ふやせると いいね!

### <たいいくか>

・ととろたいそうに ちょうせんしよう。

・なわとびかあどをみて、いろいろなとびかたに ちょうせんしよう。

### <どうとくか>

・いろいろな あいさつが つかえるといいね。

どうとくのおと 9ぺえじに いろいろな あいさつが 書いてあるよ。

げんきよく あいさつができたら、どうとくのおと 11ぺえじに いろをぬりましょう。

・きょうも げんき (どうとくのおと6～7ぺえじ)

えをみて どのようにすれば、おうちで きもちよく すごせるか かんがえましょう。

どくとくのおと3ぺえじの ひょうに ひづけを 書いて、できたひに いろをぬりましょ  
う。おうちのひとに みてもらいましょう。

<おんがくか> (ひきつづき、がんばってね。)

・うたって なかよし

おんがくの ほん6～7ぺえじの えをみて、どんな うたが かくれているか、かんがえましょう。 知っているうたが あれば うたってみましょう。

(76～79ぺえじに かしが あります。)

<ずこうか>

・かきたいもの なあに(ずこうのほん10～11ぺえじ)

ほんを みて、かきたいものを かんがえよう。

おもいついたものを くれぱすで かいたり いろをぬったり しよう。